

平成22年10月7日

各 位

上場会社名 日本電線工業株式会社
代表者 代表取締役社長 植村剛嗣
(コード番号 5817)
問合せ先責任者 取締役管理本部長兼経理部長 稲村憲稔
(TEL 072-871-8157)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600	△77	△55	△45	△9.66
今回発表予想(B)	1,615	△132	△103	△226	△48.70
増減額(B-A)	15	△55	△48	△181	
増減率(%)	0.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	1,576	△45	△10	△110	△23.68

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	△36	5	0	0.00
今回発表予想(B)	3,720	△132	△84	△209	△44.85
増減額(B-A)	20	△96	△89	△209	
増減率(%)	0.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	3,694	△119	△69	△179	△38.51

修正の理由

平成23年2月期第2四半期累計期間の売上高は、建築需要の減少等の影響により、依然、受注状況は厳しいものの、営業努力により、1,615百万円と僅かながら前年同期実績及び前回予想を上回る見込みであります。

営業利益及び経常利益については、材料費の高騰により利益率の低下が続いており、全社一丸となり、利益の確保を目標に、生産性の向上、生産調整、経費削減等、コスト削減の強化に努めておりますが、営業利益、経常利益共に前回予想を下回る見込みであります。

四半期純利益につきましても、投資有価証券評価損の特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上により、△226百万円と前回予想を下回る見込みであります。

通期の業績については、引き続き、営業体制の強化に努め、コスト削減を強化し、利益率の向上、利益確保に努めてまいり所存ですが、第3四半期以降も厳しい状況が続くと予想され、また、第2四半期累計期間の予想を勘案し、上記のとおり修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上